

ごあいさつ

近畿教育オーディオロジー研究協議会 会長
赤木 瑞枝(大阪府立中央聴覚支援学校長)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、3年目の教育活動が始まりました。ワクチン接種の拡大や、さまざまな感染症対策の効果もあって、少しは安全と思うときも増えましたが、終息の見とおしはまだありません。教育現場や医療の現場の皆様には、この間、感染拡大防止のために多大なご尽力をされたことと思います。また、日々変化する感染状況に、急ぎ対応することも多かったのではないのでしょうか。しかし、いつまでも終息を期待しているわけにはいきません。一番厳しい状況の中での対応は、子どもたちも私たちもすでに経験しています。だからこそ今年は、「コロナがあるのは当たり前」の中で、「やり続けることができること、持続可能なこと」を目標に進めていきたいと考えています。感染症がなくなることを期待するより、今を受け入れ、今できる目標で進むことの方が、楽しむことや幸せになることに繋がるのではないかと考えています。この研究会にとっても厳しい期間はありましたが、代表委員の方々が英知を尽くし、オンラインやオンデ

マンドを活用した新たな研修のあり方にも取り組み、成果を上げてくださいました。今年度も、感染拡大状況を鑑みながらではありますが、これまで研究会を進めてこられた諸先輩方の思いを引き継ぎながら、代表委員や運営委員とともに、さらなる発展に力を尽くしたいと思います。

本協議会では、学校種や地域を越えて、聴覚障がい児のきこえやコミュニケーションを支援する教育活動を「教育オーディオロジー」として、実践、交流、研究活動を長きにわたり続けています。「近畿は一つ」を合言葉に、20年以上にわたり守ってきた「ゆるやかに」「つながる」「継続する」をキーワードに活動を進めてまいりました。学校、医療、福祉、療育などのさまざまな分野を越えた繋がりの中で得た成果を、子どもたちとの日々の教育実践に活かしていただけたらと思います。聴覚障がい子どもたちを取り巻く環境は、人工内耳の普及や両耳装用、デジタル補聴器の開発改良、新生児スクリーニング検査の普及など日々大きく変化しており、その支援



に関わる私たちに求められるものも変化し続けています。医療機関、保健機関と連携を深めながら、知識を広げたり技能を向上させたりすることが大切だと感じています。また社会の中では、障がいに対する意識や支援方法も少しずつ変わり、インクルーシブ教育が推進されていることから、聴覚支援学校におけるセンタ一的機能の向上や関係機関との連携が強く望まれている状況もあります。そのような中で、聴覚障がい教育の専門性の維持・継承ができるよう、本研究会が多くの方々への学びや情報交換の場になるとともに、それぞれの学校で実践・研究が深まることを期待して、ご挨拶とさせていただきます。

今年度の活動計画

令和4年	5月12日	第1回代表委員会
	6月3日	第23回夏の講演会・講習会の案内、機関紙78号発行
	8月8日	第2回代表委員会
	8月9日	第23回夏の講習会(オンライン開催)
	10日	第23回夏の講演会・講習会(大阪府社会福祉会館) ※後日アーカイブ配信 午前 講演会「聴覚障害児の言語、思考、感性の発達と指導について」

講師 長南 浩人 先生 (筑波技術大学 教授)
 午後 講習会「人工内耳センターの ST がしている事—教育と医療のつながり—」
 講師 山口 忍 先生 (京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
 近藤 香菜子 先生 (京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
 塩見 千夏 先生 (京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
 森 尚彫 先生 (京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科/
 関西福祉科学大学保健医療学部リハビリテーション学科 准教授)

9月下旬 秋の講演会の案内、機関紙79号発行
 10月29日 秋の講演会「合理的配慮及び当事者研究の領域について (仮)」(オンデマンド配信)
 講師 松崎 丈 先生(宮城教育大学 准教授)
 12月上旬 冬の学習会の案内、機関紙80号発行
 令和5年 1月27日 第3回代表委員会・専門研修会
 1月28日 冬の学習会「こどもの難聴と人工内耳—総合聴覚センターの取り組み—」
 (オンデマンド配信)
 講師 内藤 泰 先生(神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科参事・総合聴覚センター長)
 3月下旬 集録23号発行、機関紙81号発行

令和4年度 近畿教育オーディオロジー研究協議会運営組織

事務局役員

・会長	校長会代表 赤木 瑞枝 (大阪府立中央聴覚支援学校長)		
・副会長	田口 登志子 (大阪府立生野聴覚支援学校長)		
・事務局長	中咲 智香子(大阪府立中央聴覚支援学校)	・会計	喜連 友子(大阪府立中央聴覚支援学校)
・事務局次長	中道 勝久 (大阪府立生野聴覚支援学校)	・機関紙	山田 美希 (奈良県立ろう学校)
〃	谷口 信恵 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)	〃	小林 真之 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)
〃	松川 雅一 (大阪府立中央聴覚支援学校)	・ホームページ	野田 章訓 (京都府立聾学校)
・情報保障	御前 茉由 (和歌山県立和歌山ろう学校)	・研究	木村 純子 (大阪府立中央聴覚支援学校)

代表委員

(聾学校)

・滋賀県立聾話学校	(栗林 みさき)	・兵庫県立神戸聴覚特別支援学校	(福西 岳人)
・京都府立聾学校	(田頭 正浩)	・兵庫県立姫路聴覚特別支援学校	(坪田 良一)
・京都府立聾学校舞鶴分校	(浅井 康弘)	・兵庫県立こばと聴覚特別支援学校	(中野 健一)
・大阪府立生野聴覚支援学校	(田代 妃奈)	・兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校	(上田 茜)
・大阪府立だいせん聴覚高等支援学校	(徳田 浩一)	・大阪府立中央聴覚支援学校	(喜連 友子)
・大阪府立堺聴覚支援学校	(安達 康貴)	・和歌山県立和歌山ろう学校	(羽田野 可奈)
・奈良県立ろう学校	(山中 淳生)		

(地区ブロック)

・京都府	(村瀬 香奈/京都市立二条城北小学校)	・兵庫県	(志水 諭美/伊丹市立伊丹小学校)
・大阪府	(保下 栄見/大阪市立扇町小学校)	・滋賀県	(未定)
・奈良県	(田中 音栄/奈良市立椿井小学校)	・和歌山県	(濱口 香織/那智勝浦市立宇久井中学校)

監査

・神田 佳子 (大阪市立扇町小学校) ・大下 麻由子 (大阪府立生野聴覚支援学校)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

〒540-0005

大阪府大阪市中央区上町1丁目19番31号

大阪府立中央聴覚支援学校内

TEL: 06-6761-1419

FAX: 06-6762-1800

メール: kinkieaa@gmail.com